

とやま労福協

■発行所／(一社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 ■発行責任者／宮越勝義・編集者／青木真佐美

2022年度（令和4年度）予算要請書を 富山県知事へ提出

2022年1月27日（木）11時から「令和4年度富山県知事と労働福祉団体との意見交換会」を開催した。昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症防止対策として、富山県知事応接室において10名で意見交換会が行われた。富山県から新田知事、布野商工労働部長、齊木商工労働部次長、山科商工労働部労働政策課長が出席し、労働福祉事業団体は浜守理事長はじめ5名が出席した。

冒頭、浜守理事長から新田知事へ労働者福祉施策についての予算要請書を手交した。

浜守理事長から「オミクロン株が猛威を振るい第6波が拡大し深刻な状況の中、日々富山県民の命と暮らしを守ることを最優先課題として取り組まれ、また富山県民が真の幸せを実感し、そこに多様な人材が集積する“幸せ人口1000万人”を目指し、実現に向けて努力されていることについて敬意を表します。富山労福協ではコロナ禍における雇用の維持・確保と格差是正に向け、勤労者福祉の推進と向上を全力で取り進めてまいりたい。富山県におかれましては厳しい財政状況であることは理解しておりますが、引き続き労働者福祉政策に向けてご理解とご協力を賜りたい」と挨拶した。

続いて、宮越専務理事より勤労者の福祉事業の充実・北陸労働金庫の預託金要請並びに福祉基金の付加給付事業に対する予算要請について説明を行った。



令和4年度予算要請に対し、新田知事から「日頃から勤労者福祉の向上にご尽力いただき敬意を表します。新型コロナウイルス感染再拡大により、再三の自粛生活の要請をお願いしながらも、ビヨンドコロナを見据えた新しい富山県の未来をつくっていかねばならない。また成長戦略ではウェルビーイングの向上を掲げ、県民が笑顔と希望に満ちあふれたワクワクする富山県の実現に向けて一層努力してまいります。さらに官民一体となり雇用の安定に取り組んでいきます。令和4年度の要請につきましては、大変厳しい経済状況ではあるができる限り対応させて頂きたい」と回答を受け、意見交換を行った。

【2022年度（令和4年度）における政策・制度要求の重点項目】

1. 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う市民生活への支援を総合的に推進し、様々な困難を抱えた人たちへ寄り添った相談支援を行うとともに、雇用の維持、就労支援や雇用創出、住まいの保障、学費納入や奨学金返済が困難な人たちへの支援を拡充すること。
2. 奨学金および学費に関する支援を受けられる人と受けられない人、低所得者層と中間層とで分断が生じないよう、既存の中間層への支援策を後退・縮小させないとともに、奨学金返済者の負担軽減のための税制支援、大学等の授業料の引き下げ、無利子奨学金の大幅な拡充、返済困難者への支援の拡充をはかること。

また、次の6つの項目を連合総研を通して富山県へ要請した。

- ①SDGs（持続可能な開発目標）の推進、②格差の是正、貧困のない社会に向けてセーフティネットの強化、③生活保護基準の見直しに伴う県民生活の影響への対応、④フードバンク活動の促進、⑤多重債務対策等、⑥中小企業勤労者の福祉格差の是正を求め、各課題について書面で回答を受けた。

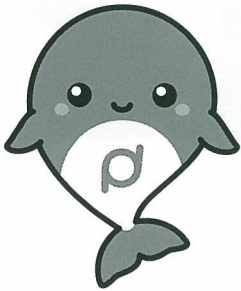
2022年度（令和4年度）富山市長へ予算要請書提出



1月28日（金）12：00からホテルグランテラス富山にて、「藤井市長と労働事業団体との新春懇談会」を開催した。

まず、浜守理事長から挨拶し、予算要請書を手交した。続いて、宮越専務理事より出席者の紹介と労働者福祉施策の予算要請について説明を行った。要請を受け藤井市長から「富山市は少子化・超高齢社会に加え新型コロナウイルス感染症拡大の影響により社会環境が大きく変化している。仕事と家庭の両立に向け、新たなライフバランスの推進することが重要です。安心して働き暮らせる雇用の安定を強化するため、企業説明会

の開催、特にひとり親世帯や障がい者を雇用する企業に対して助成するなど様々な施策に取り組んでいます。また要請内容については勤労者の生活を守るためにも労働施策についてはできるだけ協力していきたい」と回答を受け、その後労働福祉団体との意見交換を行った。



労福協のマスコットキャラクター
きょうちゃん

第42回親子スキー・スノーボードの集い

2022年1月22日（土）立山山麓あわすのスキー場において、「第42回親子スキー・スノーボードの集い」を新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底しながら、3年ぶりに開催した。天候に恵まれ絶好のスキー日和の中、175名が参加した。開会式では宮越専務理事の挨拶があり、インストラクターの紹介後、参加者は早速それぞれのスクールごとに場所を移動し、まずはケガのないよう注意点をしっかり聞いていた。その後スクール練習が始まった。例年、昼食は松井山荘名物のカレーライスでしたが、今年は弁当を配布し各自で車内もしくは屋外で食べた。最初はスキーを履いて歩くことも大変だった子供たちが午後にはリフトに乗り、シュプールを描いて楽しそうに滑っていた。優しく指導されたインストラクターさんは本当に凄いと感じた。閉会しても、リフトが止まるまで親子で滑りを楽しんでいた。初めてスキー・スノーボードを経験した親子でも思いっきり屋外で運動ができ、コロナストレスが発散できたのでは。またルールを守って安心して参加されて、開催出来てホッとした。



残念ながら2月5日の第2回については、新型コロナウイルス感染拡大警報が富山アラートがステージ2に引き上げられたことを受け、中止とした。来年こそは安心して2回開催ができるようにコロナが落ち着いてほしいと願う。

ドライブ・イン・シアター&フードドライブ

2021年9月18日(土)18:30から富山市友杉テクノホールにおいて第2回「親子でドライブ・イン・シアター」&フードドライブを開催した。コロナ禍による三密を避け、親子で楽しめる内容として「ピーターラビット」を上映した。参加台数は86台およそ250名以上車内で映画を楽しんだ。当日は夕方から小雨と強風だったが、壁面の画像は綺麗に浮かび上がった。

辻理事長のビデオ挨拶と各事業団体のCM放送後約90分の映画をそれぞれ車の中で楽しんでいた。



また、家庭で余っている食品を集めて、食品を必要としている福祉団体や子ども食堂などに寄付するフードドライブに協力要請したところ、約82kg、段ボール4箱分の食品が集まった。その後賞味期限が1か月以上あるものを仕分け商品別に集計したものを9月30日フードバンク富山の川口代表に寄付し、川口代表から県内社会福祉協議会(射水・高岡)、母子家庭支援団体へ届けられた。コロナ禍でなかなか食品がまとめて集まらない状況の中、皆さんに喜んでもらえると感じられた。



第59回福祉講演会開催

2021年10月22日(金)15:00から「第59回福祉講演会」を開催した。今回は「コロナ禍の今を、トコトン楽しむ」と題し、マジシャンのコンプレッサー氏を迎え、マジシャンになるまでの苦労話と楽しいマジックで場を盛り上げた。三密を避けるため、規模を縮小し、約50名の参加となった。

サラリーマン時代から人を楽しませることが好きで、初歩的なマジックから覚え、人前に立てマジックできるようになるまで食べていくために貯蓄を切り崩す生活だったが、家族は応援してくれた。その支えがありマジシャンの勉強ができた。今ではラジオ出演や人との繋がりから色々な仕事依頼が入るようになった。コロナ禍のこのような時代だからこそ、皆に笑いを届けたいと言う。たくさんのマジックを披露されたが近くで見てもタネがわからないテクニックで会場は笑いの渦に包まれた。



奨学金に関する 無料電話相談会

2021年11月11日(木)10時から16時、労福協事務所にて、全国一斉「奨学金に関する無料電話相談会」を行った。弁護士2名と北陸労働金庫職員1名が対応。ただ結果は奨学金以外の電話相談1件のみとなった。

また、中央労福協では教育費負担軽減のための政策減税を行うことは、コロナ禍における緊急経済対策としても政策効果があると呼びかけ、奨学金返済への税制支援を求めるオンライン署名活動を行った。富山県では40筆の署名にとどまったが、全国では約15,000筆が集まり、プロジェクトを代表して大内教授ならびに中央労福協南部事務局長より文部科学省へ提出した。

生活見直し相談会

2021年9月11日(土)北陸労働金庫ローンセンター富山・高岡・魚津の3か所にて司法書士による無料相談会を行った。家族の借金による債務整理など、なかなか一人では解決することが難しい。また他から借金をして返そうとしても決してうまくいかない。ひとりで悩まず、まず相談しましょう。

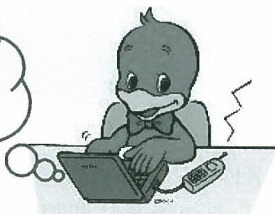
次回は2022年3月12日(土)10時から16時まで北陸労働金庫ローンセンター富山・高岡・魚津の3か所にて弁護士による無料相談会を行う。出来れば現状がわかるものを持参の上、是非お気軽に相談してほしい。また借金問題と同時に就労や介護、子どもの問題など、生活の困り事を解決したいときは生活困窮者自立相談支援機関を相談ください。

北陸ろうきん

特別金利実施期間 2022年3月31日(木)まで

お子さまの夢実現！お父さん、お母さんを応援します！

Webなら24H
365日受付
可能！



無担保・固定金利

ろうきん教育ローン

- 特別金利（期間中にお申込みの方）
- 元金据置OK！（在学期間中）
- ご融資金の分割受取り可能！
- カード型の取扱いもございます。



■上記ローンについてのご相談・お申込みは《ろうきん》各店舗、またはローンセンターまで！

富山支店
☎ 076-432-9911
富山市本町4-14

富山東支店
☎ 076-423-2383
富山市東石金町9-43

富山南支店
☎ 076-493-0373
富山市黒崎138

魚津支店
☎ 0765-22-2135
魚津市上村木2-4-8

黒部支店
☎ 0765-54-5100
黒部市三日市2373-1

高岡支店
☎ 0766-21-1323
高岡市本丸町3-6

新湊支店
☎ 0766-82-6216
射水市本町1-18-9

砺波支店
☎ 0763-22-2302
南砺市やかた144

「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ

こくみん共済 NEWS
coop



公式キャラクター ビットくん

- | | |
|--------|----------|
| こくみん共済 | 団体生命共済 |
| 火災共済 | 自然災害共済 |
| 総合医療共済 | せいめい共済 |
| マイカー共済 | 自賠償共済 |
| 交通災害共済 | 新セット移行共済 |

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

富山推進本部

(富山県労働者共済生活協同組合)

〒930-8563

富山市奥田新町7-41

☎ 076-433-7388

受付時間／平日9:00～17:00

(土・日・祝、12月30日～1月3日は休業)